

人文社会学群 人文社会学類

学群・学類の特徴

人文社会学群人文社会学類は、現代社会の様々な課題に明確な問題意識を持って向き合い、他者と協働して課題解決に貢献できる力を養成します。人間・社会・文化を理解する基礎知識をベースに、5つの学びの領域つまり5つの専門分野の学びを主軸とし、他領域の学びを加えることができ、学びの自由度を広げるカリキュラム構成となっています。

多様な学問分野から社会的課題を発見し、その研究テーマを展開できるカリキュラム構成によって、学びの意欲・関心に柔軟に対応できるようにするとともに、地域や国際社会の多様な課題に取り組む実践的プログラムと、全員必修の卒業研究、さらに自由科目を加えることによって資格取得を目指す、能動的、主体的活動のできる力を養成します。卒業後は具体的な実践力を持って地域や社会に貢献することを目指します。深い専門性と自由度の高い学びの修得により、多様性を理解し自己の見方を相対化する力を養うとともに、実践的な学びにより地域の復興・再生・活性化を提案し、地域社会に貢献できる人を養成することを特徴としています。

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

人文社会学群では、全学共通の能力に加え人文社会学を構成する諸領域についての基礎的知識と、以下に掲げる力を身につけ学則に定める所定の単位を修得した者に学士の学位（人文社会学）を授与します。

- (1) 専門的知識と複眼的視点を持って現代社会の事象を読み解く力
- (2) 文化や社会の多様性を理解し、自己の見方を相対化する力
- (3) 深い人間理解のもと多様性を認め合い、他者とともに協働し実践する力
- (4) 専門的知識とスキルを活かし、地域・社会の課題を発見し課題解決への道筋を提言・表現する力

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）

学群の専門教育科目を以下の区分に分け、学生の目標・関心に応じて、段階的・体系的に履修できるよう授業科目を配置しています。

- (1) 学群に所属する全学生が学群の基盤となる学問分野の基礎的な知識について人文学・社会学の視点から学ぶことが出来る「専門基礎科目」を配置しています。
- (2) 人文学・社会学に関する学問分野の広がりや、その専門性から5つの専門分野（以降これを領域と呼びます）の学びとし、各領域の学問分野の基礎的な知識を学ぶことができる「領域基礎科目」を配置しています。
- (3) 基礎科目を踏まえ、さらに専門性を高める「専門応用科目」を講義や演習科目、学びのテーマに応じたフィールドワーク、実践的活動を行う実習科目として配置しています。
- (4) 獲得した知識・技能を総合的に活用し、「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」を「総合科目」とし必修科目として配置しています。
- (5) さらに語学力、データ分析力を集中的に身につけることが出来る「インテンシブコース」を配置しています。
- (6) 上記の学群の学びに加え資格取得を目指すことが出来る「自由科目」を配置しています。

領域

現代社会領域

現代社会が直面する諸問題を把握し、社会的課題を解決する能力を身につけた人や、国家及び地方行政を担う人を育成します。

【学びの特徴】

1. これからを生きるために、「現代社会」を学ぶ。
経済学、法学、政治学、財政学、経営学、社会学といった、いわゆる実学重視の「社会科学」を基礎的かつ専門的に学ぶことで、世の中の動きを読み解く力を身につけます。
2. 社会科学を幅広く学んで、公務員に求められる知識を身につけます。
経済学分野（経済学、日本経済論、経済政策）、法学分野（憲法、行政法、民法）、政治学、財政学などの公務員試験（特に行政等の専門試験）の出題科目が「正課」授業として開講されているので、通常の講義授業の学修により、公務員試験を視野に入れた学びが可能です。
3. 社会調査実習で「現代社会」の実態を調査～フィールドワークの実践～
名取市をフィールドとして現代社会の課題を学ぶ「社会調査実習」では、社会的な課題についてさまざまな手法で（様々な学問分野の視点から問題意識を持って）調査していきます。この実習を通じて、社会的な課題について「調べ・まとめ・発表し・議論する」ことを徹底して学びます。
また、社会調査士系のカリキュラムにより社会調査の専門家「社会調査士」資格を取得できます。

地域実践領域

幅広い学問分野から地域社会の魅力や課題を多角的につかみ、課題解決に有効な戦略を立て、持続可能な地域づくりに実践的に貢献できる人を育成します。

【学びの特徴】

1. 地域コミュニティの形成
地域社会学をベースに地域コミュニティについて理解し、その上で生きがいにあふれ、災害に強い地域づくりを目指します。課外実習やゼミ活動では、コミュニティ形成を通じて自治体や地域住民とともに地域課題の解決に挑むことができます。
2. 地域の経済と産業
経済学・経営学をベースに地域問題の発生原因とメカニズムを捉え、地域の資源や魅力を活かした地域戦略を探究します。データから地域の姿を分析する力をつけ、連携協定を結ぶ自治体や企業と一緒に持続可能な地域経済・産業づくりを考えることができます。
3. 地域の歴史や文化
歴史学や民俗学をベースに歴史や文化から地域の形成過程や魅力をつかみ、文化資源を生かした豊かなまちづくりや、観光資源として活用する方策を探究します。ゼミや実習を通して、長年地域で培われてきた知識を活かしたまちづくりを考えることができます。

共生環境領域

持続可能で豊かな暮らしを目指し、多種多様な環境との共生を実現できる社会づくりに寄与する人を育成します。

【学びの特徴】

1. 多種多様な環境が共生するまちづくり
地域を構成する様々な要素を理解し、まちづくりの仕組みや文化、自然との繋がりなど、魅力的で安全安心な暮らしを提案できる力を身につけます。
2. 生物多様性の保全や持続可能な社会
人と自然環境との関わりを学び、様々な事象と人間活動との共生について理解を深め、人と自然が共生できる環境について提言・実践する力を身につけます。
3. 環境と社会について学ぶ
職場・地域社会・家庭生活において、持続可能な社会をつくりあげる担い手としての当事者意識を育めるような知識と思考力を身につけます。

国際文化領域

人間という存在についての深い洞察とグローバルな視点を持ち、世界、日本、東北において多様な個性を持った人々の共生を可能にする社会形成に積極的に参加していく人を育成します。

【学びの特徴】

1. 外国語、世界の地域文化、国際教養を共に学修できるカリキュラム

外国語については、①言語インテンシブコース（英語、韓国語、中国語）を活用し、力をつけたい外国語を集中的に鍛え、その運用能力を高めます。②古典ギリシャ語や現代ヘブライ語などを学ぶ機会もあります。

世界の地域文化については、①日本と関係の深い東アジアと欧米を中心に深く学びます。

②東南アジアや中東、アフリカやラテン・アメリカについて学ぶ機会もあります。

国際教養については、世界の多様な思想・哲学を学び、多文化共生社会のグローバルな視点を身につけます。

2. 海外実習、地域でのフィールドワークを通じた実践的な授業

「異文化フィールドワーク」「東アジア文化演習」など、①外国語の実践、国際交流、異文化体験を通して、座学で学んだことを体験的に身につけます。②アメリカ、韓国、中国などへの長期留学の前段階として活用することができます。

メディア表現領域

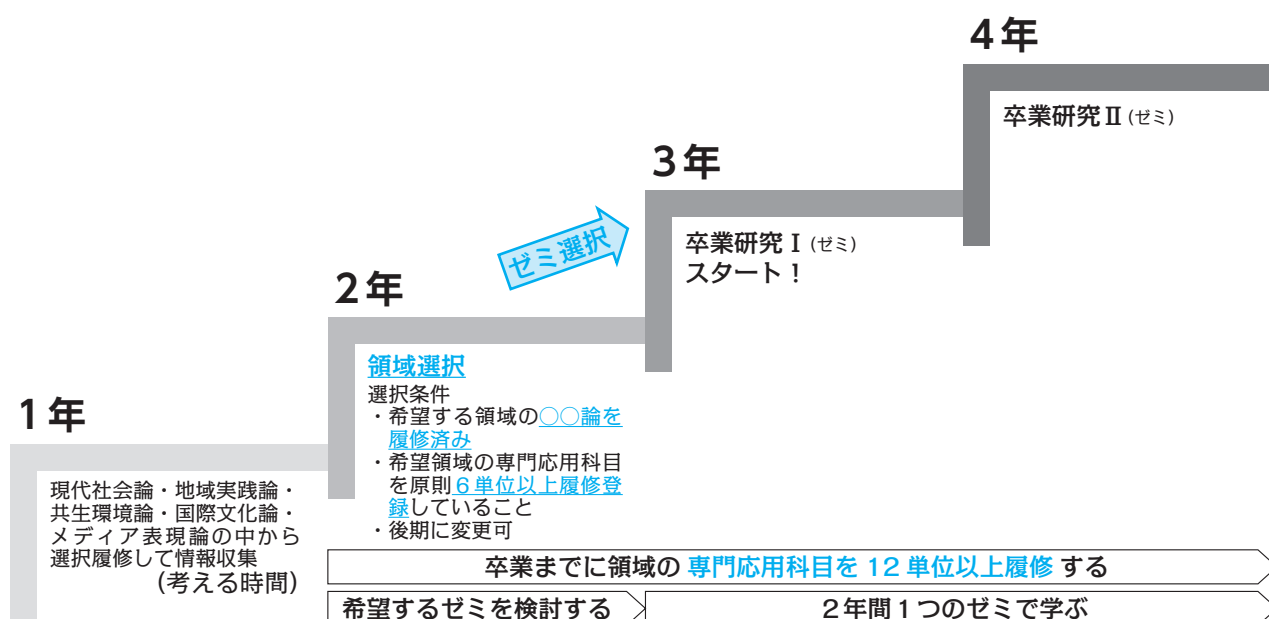
メディアの特性や社会の中での役割と影響力について幅広い知識を持ち、コンテンツを生み出すことが出来る表現力を身につけることで、メディアを活用して社会で実践的に活躍できる人を育成します。

1. 「読んで・聞いて」わかる力と、「伝える」表現力を身につけた人になるための学びを行ないます。

2. 言語（表現）文化について学びます。報告書からフィクション作品まで、ことばで表現されたもの（言語表現）のしくみや書き方について学びます。

3. 視覚（表現）文化について学びます。個人撮影の動画から長編映画・アート作品まで、映像や図像で表現されたもの（視覚表現）のしくみや制作方法について学びます。

4. 社会学、映像学、言語学、文学等の異なった学問分野から、メディアや表現について考え、実践する力を身につけます。



領域選択やゼミ選択について

1年生では、現代社会論・地域実践論・共生環境論・国際文化論・メディア表現論の中から興味関心のある領域の科目を受講し、どの領域の学びを深めるかを考えます。2年生の履修登録時に、自分が学びたい領域を選択したうえで希望領域の専門応用科目（カリキュラム系統図参照）から6単位（3科目）以上履修登録します。卒業までに、選択した領域の専門応用科目を12単位以上履修（単位取得）することが求められます。なお、領域変更は、2年生後期開始の時点で教務担当教員に申し出て手続きすることが出来ますが、それ以降は原則として変更できません。

2年生後期の必修科目である専門演習では各先生のゼミ内容が紹介されます。その内容を踏まえて12月ごろにゼミの選択をし、3年生から2年かけて卒業研究に取り組みます。2年間1つのゼミ、一人の先生について学ぶこととなりますが、卒業研究は、領域で学ぶ内容からさらに広がりを持たせるために、2年次で選択した領域以外に所属する先生のゼミも選ぶことができます。

人文社会学類「カリキュラム系統図」

		1 年次		2 年次		
		前期	後期	前期	後期	
専門基礎科目		人文学入門	社会学入門			
現代社会領域	領域基礎科目	現代社会論	現代社会演習			
	専門応用科目	法制度と政治機能	憲法 政治学	民法Ⅰ 行政法Ⅰ 行政学	民法Ⅱ 行政法Ⅱ 公共政策論 国際政治論	
		経済・産業社会の諸課題		ミクロ経済学	マクロ経済学 経営学入門	経済政策 経営戦略論 簿記論
		社会的包摂の理論と実践		消費社会論	少子高齢社会論 教育社会学	家族社会学 公共社会学
地域実践領域	領域基礎科目		地域実践論	地域実践実習		
	専門応用科目	地域コミュニティ形成			地域づくり論 ファミリーテーション論 教育社会学 コミュニティデザイン論	家族社会学 園芸植物と人・社会
		地域の経済と産業	都市社会論	消費社会論 地域社会論	地域経済論 地域農業論 少子高齢社会論 人文地理学概論	地場産業・企業研究 地域データ分析 地域エネルギー論 観光論 自然地理学概論 共生まちづくり論
		地域の歴史や文化	地域文化論 世界史概論	文化人類学 生活文化論 博物館論		日本史概論 地域史 ミュージアムデザイン論
		情報・統計・調査手法		社会調査入門 社会科学のための数学	社会調査法	情報収集・分析 質的調査
共生環境領域	領域基礎科目	共生環境論	共生環境実習			
	専門応用科目	人間環境を学ぶ	都市社会論	住環境論 地域防災システム論	環境社会学	
		自然環境を学ぶ			動植物と生息環境	
		共生を学ぶ			地域資源論 環境教育論	公共社会学 地域資源デザイン 共生まちづくり論 共生環境CAD実習
国際文化領域	領域基礎科目	国際文化論				
	専門応用科目	国際文化領域共通		文化人類学 文化と社会		
		多文化共生系	国際社会学 異文化フィールドワーク ワールドシネマ		宗教思想 外国語としての日本語 世界遺産論	アフリカ論 ディアスポラ学 観光論
		アジア文化系			アジア文化論	東アジア文化論（中国） 東アジア文化論（韓国）
		欧米文化系	チャレンジ言語A（古典ギリシア語） チャレンジ言語B（現代ヘブライ語）	チャレンジ言語C（ロシア語） キリスト教美術 ラテンアメリカ文化論	イギリス文化論 ヨーロッパの歴史と文化	アメリカ文化論 英米文学史
メディア表現領域	領域基礎科目	メディア表現論	メディア表現基礎演習			
	専門応用科目	言語文化		言語論 メディア論	言語表現演習 ストーリー制作論	
		視覚文化	映画文化論	視覚文化論	視覚表現論 美術の歴史	視覚表現演習
		プレゼンテーション	プレゼンテーション概論	プレゼンテーション演習		
言語インテンシブコース		Listening and Speaking I Listening and Speaking II Reading and Writing I Reading and Writing II	Listening and Speaking III Listening and Speaking IV Reading and Writing III Reading and Writing IV	Academic Writing I Academic Reading I Discussion Skills I Oral Presentation I 実践韓国語 I 実践韓国語 II 実践中国語 I 実践中国語 II 英文法	Academic Writing II Academic Reading II Discussion Skills II Oral Presentation II 実践韓国語 III 実践韓国語 IV 実践中国語 III 実践中国語 IV 英語学概論	
データ分析インテンシブコース			社会調査入門 社会科学のための数学	社会調査法	情報収集・分析 質的調査 地域データ分析	
学芸員関連					博物館経営論 博物館教育論 博物館実習 I	
総合科目					専門演習	

		3年次		4年次		
		前期	後期	前期	後期	
専門基礎科目						
現代社会領域	領域基礎科目					
	専門応用科目	法制度と政治機能	地方自治論 政治社会学 財政学	政治哲学 消費者法	労働法	
		経済・産業社会の諸課題	日本経済論 マーケティング論 財務諸表論	地方財政論 金融論		
		社会的包摂の理論と実践	社会保障論 災害社会学 環境と経済 NPO・ボランティア論	社会福祉論		
地域実践領域	領域基礎科目					
	専門応用科目	地域コミュニティ形成	災害社会学 社会教育計画論 地域支援論 NPO・ボランティア論	社会福祉論	学校と地域連携	
		地域の経済と産業	持続可能な観光 環境と経済 地誌概論	持続可能な農村論 環境評価		
		地域の歴史や文化	歴史資料論 文化財論			
		情報・統計・調査手法	社会調査実習 統計学 統計学実践			
	領域基礎科目					
共生環境領域	専門応用科目	人間環境を学ぶ	景観計画論	環境評価 景観デザイン演習	もの作り・文化	
		自然環境を学ぶ	森林保全論			
		共生を学ぶ		共生地域マネジメント論	里地里山整備論	
国際文化領域	領域基礎科目					
	専門応用科目	国際文化領域共通				
		多文化共生系	国際ビジネス文化論 民族学	平和学 政治哲学 現代の倫理		
		アジア文化系	東アジア文化演習Ⅰ	東アジア文化演習Ⅱ 東南アジア論		
欧米文化系		フランス近現代思想 英米文学論 異文化コミュニケーション学	キリスト教文化 英米文学演習 英米児童文学論			
メディア表現領域	領域基礎科目					
	専門応用科目	言語文化	出版文化論 ストーリー制作演習	社会言語論	SF・ファンタジー小説論	
		視覚文化	現代アート論	写真論 表象論	マンガ・コミック研究 映画批評演習	アート・マネジメント論
プレゼンテーション						
言語インテンシブコース		英語史 英語音声学	英語発音・聴解演習			
データ分析インテンシブコース		統計学	統計学実践 環境評価			
		社会調査実習				
学芸員関連		博物館資料保存論	博物館実習Ⅱ 博物館実習Ⅲ			
総合科目		卒業研究Ⅰ		卒業研究Ⅱ		

人文社会学類「カリキュラム体系図」

		1年次		2年次		
		前期	後期	前期	後期	
メンタリティ	共 感 力	メディア表現論	心の科学 芸術論 音楽と表現		園芸植物と人・社会	
	倫理観・社会的責任感	キリスト教概論Ⅰ	キリスト教概論Ⅱ 市民教育	キリスト教と現代社会 人権論	日本近代史とキリスト教 情報倫理	
	コミュニケーション能力	英語コミュニケーション ドイツ語Ⅰ 韓国語Ⅰ 中国語Ⅰ	英会話(リスニング・スピーキング) プレゼンテーション演習 ドイツ語Ⅱ 韓国語Ⅱ 中国語Ⅱ			
知識・技能	知識・技能	健康と栄養 情報リテラシー 基盤演習(ライティングを含む) 英語ライティング フランス語Ⅰ 都市社会学論 法学(国際法を含む) プレゼンテーション概論	生命の科学 情報処理演習 英語リーディング フランス語Ⅱ ミクロ経済学 憲 社会科学のための数学 住環境論 地域防災システム論 日本語論	日本の言語文化 生活と化学 健康・スポーツB(講義・実技) 日本語表現法 発展リーディング マクロ経済学 行政法Ⅰ 社会調査論 地域資源論 動植物と生息環境 言語論 美術の歴史 英文	植物の科学 経済政策 簿記論 行政法Ⅱ 質的調査 情報収集・分析 言語表現演習 ストーリー制作論 英語学概論	
		批判的思考力・創造的思考力	哲学入門 人文学入門	倫理学 文化と社会	AI社会とデータサイエンス 教育社会学 視覚表現論	家族社会学 国際政治論 地場産業・企業研究
		グローバルな視野・地域的志向	ユーラシア共同体の構築 共生環境論 地域文化論 国際社会学論 世界史概論 異文化フィールドワーク チャレンジ言語B	尚綱学 日本とアジアの歴史 博物館論 社会調査入門 チャレンジ言語C キリスト教美術 ラテンアメリカ文化論	異文化理解 世界の宗教と文化 環境社会学 地域経済論 人文地理学概論 環境教育論 宗教思想 アジア文化論 イギリス文化論 世界遺産論	東北の歴史と文化 東北の自然環境 地域エネルギー論 観光論 自然地理学概論 地域史 アフリカ論 ミュージアムデザイン論 ディアスポラ学 東アジア文化論(中国) アメリカ文化論 英米文学史
行動力	自己管理能力			キャリアデザインⅡ		
	協働能力 挑戦する力	健康・スポーツA(講義・実技) キリスト教と音楽 チャレンジポートフォリオⅠ キャリアデザインⅠ チャレンジ言語A		視覚表現演習 チャレンジポートフォリオⅡ インターンシップ 資格英語 英語で学ぶ文化		
人文社会学類で身につける力	複眼的視点で現代社会の事象を読み解く力	現代社会学論 国際文化論	地域実践論 共生環境実習 消費社会学 政治学 生活文化論 視覚文化論	地域実践実習 経営学入門 行政学 少子高齢社会学 日本史概論 外国語としての日本語 ヨーロッパの歴史と文化 メディア論	地域データ分析 専門演習	
	他者と協働し実践する力		地域社会学論	ファシリテーション論	公共社会学	
	専門的知識で課題解決の道筋を提言・表現する力		現代社会演習 メディア表現基礎演習	民法Ⅰ 地域づくり論 地域農業論 コミュニティデザイン論	経営戦略論 公共政策論 民法Ⅱ 共生環境CAD実習 地域資源デザイン 博物館教育論 博物館実習Ⅰ	
	多様性を理解し、自己の見方を相対化する力	ワールドシネマ 映画文化論	社会学入門 文化人類学		共生まちづくり論 東アジア文化論(韓国) 博物館経営論	

※科目はカリキュラム表の学修目標が◎のもので、白抜き枠の科目は専門科目のもので。

		3年次		4年次	
		前期	後期	前期	後期
メンタリティ	共 感 力	N P O ・ ボ ラ ン テ ィ ア 論			
	倫 理 観 ・ 社 会 的 責 任 感	生 活 環 境 論 平 和 学			
	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 能 力	生 涯 学 習 論 異文化コミュニケーション学			
知識・技能	知 識 ・ 技 能	日 本 経 済 論 福 祉 社 会 論 財 務 諸 表 論 金 融 論 英 米 文 学 論 統 計 学 実 践 博 物 館 資 料 保 存 論 キ リ ス ト 教 文 化 英 語 音 声 学 英 語 発 音 ・ 聴 解 演 習 英 語 史 博 物 館 実 習 II		S F ・ フ ァ ン タ ジ ー 小 説 論	
	批 判 的 思 考 力 ・ 創 造 的 思 考 力	キ ャ リ ア ア ッ プ セ ミ ナ ー フ ラ ン ス 近 現 代 思 想 地 方 財 政 論 災 害 社 会 学 政 治 哲 学 政 治 社 会 学 東 南 ア ジ ア 論 景 観 計 画 論 写 真 論 ス ト ー リ ー 制 作 演 習 卒 業 研 究 I		卒 業 研 究 II	
	グ ロー バ ル な 視 野 ・ 地 域 的 志 向	東 北 の 産 業 と 地 域 社 会 英 米 児 童 文 学 論 地 誌 概 論 文 化 財 論 統 計 学 国 際 ビ ジ ネ ス 文 化 論 民 族 学		も の 作 り ・ 文 化	
行動力	自 己 管 理 能 力				
	協 働 力		異 分 野 コ ラ ボ レ ー シ ョ ン 演 習 社 会 福 祉 論		
	挑 戦 す る 力	チ ャ レ ン ジ ポ ー ト フ ォ リ オ II 東 ア ジ ア 文 化 演 習 I	東 ア ジ ア 文 化 演 習 II	映 画 批 評 演 習	
人文社会学類で身につける力	複 眼 的 視 点 で 現 代 社 会 の 事 象 を 読 み 解 く 力	社 会 保 障 論 現 代 の 倫 理 森 林 保 全 論 表 象 論 出 版 文 化 論 現 代 ア ー ト 論		里 地 里 山 整 備 論 マ ン ガ ・ コ ミ ュ ick 研 究	
	他 者 と 協 働 し 実 践 す る 力	社 会 調 査 実 習 持 続 可 能 な 農 村 論 英 米 文 学 演 習 社 会 言 語 論		ア ー ト ・ マ ネ ジ メ ン ト 論	
	専 門 的 知 識 で 課 題 解 決 の 道 筋 を 提 言 ・ 表 現 す る 力	財 政 学 消 費 者 法 マ ー ケ テ ィ ン グ 論 環 境 評 価 地 方 自 治 論 景 観 デ ザ イン 演 習 社 会 教 育 計 画 論 共 生 地 域 マ ネ ジ メ ン ト 論 環 境 と 経 済 持 続 可 能 な 観 光 歴 史 資 料 論 地 域 支 援 論 博 物 館 実 習 III		労 働 法	
	多 様 性 を 理 解 し、自 己 の 見 方 を 相 対 化 す る 力			学 校 と 地 域 連 携	

※科目はカリキュラム表の学修目標が◎のもので。白抜き枠の科目は専門科目のもので。

人文社会学類「教養教育科目」カリキュラム表

卒業要件：33単位以上

科目区分	ナンバリング	授業科目名	開講年次	単位数	修得要件	授業形態	学修目標								
							共感性	倫理観・社会的責任感	コミュニケーション能力	知識・技能	批判的思考力・創造的思考力	グローバルな視野・地域的志向	自己管理能力	協働能力	挑戦する力
尚網コア	10FYE101	キリスト教概論Ⅰ	1	①	3 単位	講	○	◎	○	○					
	10FYE102	キリスト教概論Ⅱ	1	①		講	○	◎	○	○					
	10FYE103	尚網学	1	①		講	○	○	○	○	◎				
尚網STEM	人文学	10LIT201	日本の言語文化	2	2	2 単位以上	講	○		○	◎	○			
		10PHI101	哲学	1	2		講		○	○	◎	○			
	社会科学	10HHS203	日本近代史とキリスト教	2	2	2 単位以上	講	○	◎		○	○			
		10WTE102	倫理学	1	2		講		○	○	◎	○			
		10OSO101	市民教育	1	2		講		◎	○	○	○		○	
		10WTE201	キリスト教と現代社会	2	2		講	○	◎		○			○	
	自然科学	10OSO201	人権論	2	2	2 単位以上	講	○	◎		○				
		10OSO301	福祉社会論	3	2		講	○	○		◎	○			
		10PSY101	心の科学	1	2		講	◎		○	○			○	
		10LNA101	生命の科学	1	2		講		○		◎	○			
		10OCH101	生活と化学	2	2		講		○		◎	○			
		10LNA201	植物の科学	2	2		講		○		◎	○			
	芸術・スポーツ	10HUS302	生活環境論	3	2	2 単位以上	講	○	◎		○	○			
		10HUS101	健康と栄養	1	2		講		○		◎	○		○	
		10HES101	健康・スポーツA (講義・実技)	1	1		2 単位以上	実			○	○		○	◎
		10HES201	健康・スポーツB (講義・実技)	2	1			実			○	◎		○	○
10ART101		芸術論	1	2	講			◎			○	○			
10ART102	音楽と表現	1	1	講	◎				○	○		○			
10ART103	キリスト教と音楽	1	1	講	○			○				◎	○		
学際・地域・国際	10PCU201	異文化理解	2	2	2 単位以上	講	○		○	○		◎			
	10HHS101	日本とアジアの歴史	1	2		講		○		○	◎		○		
	10RES201	世界の宗教と文化	2	2		講		○		○	◎				
	10PCU101	グローバル化と異文化社会の理解	1	2	2 単位以上	講		○	○		◎		○		
	10HHS201	東北の歴史と文化	2	2		講					◎		○		
	10OSO301	東北の産業と地域社会	3	2		講					◎		○		
	10LNA202	東北の自然環境	2	2		講		○			◎		○		
	10PCU301	異分野コラボレーション演習	3	〈1〉		演			○		○		◎	○	
情報科学	10LTE201	A I 社会とデータサイエンス	2	②	4 単位以上	講			○	◎	○				
	10LTE101	情報リテラシー	1	①		講		○		◎	○				
	10LTE102	情報処理演習	1	1		演				◎	○		○		
	10LTE202	情報倫理	2	2		講		◎		○	○		○		
コモンベーシックス	10FYE101	基盤演習 (ライティングを含む)	1	②	10 単位以上	演			○	◎	○		○		
	10LTE203	日本語表現法	2	2		演	○		○	◎			○		
	10ENG101	英語リーディング	1	②		演	○		○	◎		○			
	10ENG102	英語コミュニケーション	1	②		演	○		◎	○		○			
	10ENG103	英会話 (リスニング・スピーキング)	1	2		演	○		◎	○		○			
	10ENG104	英語ライティング	1	2		演	○		○	◎		○			
	10ENG201	発展リーディング	2	2		演	○		○	◎		○			
	10ENG202	資格英語	2	2		演			○	○		○	◎		
	10ENG203	英語で学ぶ文化	2	2		演			○	○		○	◎		
	10GER101	ドイツ語Ⅰ	1	2		演			◎	○		○	○		
	10GER102	ドイツ語Ⅱ	1	2		演			◎	○		○	○		
	10FRE101	フランス語Ⅰ	1	2		演			○	◎		○	○		
	10FRE102	フランス語Ⅱ	1	2		演			○	◎		○	○		
	10KOR101	韓国語Ⅰ	1	2		演			◎	○		○	○		
	10KOR102	韓国語Ⅱ	1	2		演			◎	○		○	○		
	10CHN101	中国語Ⅰ	1	2		演			◎	○		○	○		
10CHN102	中国語Ⅱ	1	2	演			◎	○		○	○				
10JPN101	日本語と日本事情Ⅰ ※外国人留学生のみ	1	2	演	○		○	◎							
10JPN102	日本語と日本事情Ⅱ ※外国人留学生のみ	1	2	演	○		○	◎							
キャリアライフデザイン	10CLD101	キャリアデザインⅠ	1	②	4 単位以上	演			○	○		○	◎		
	10CLD201	キャリアデザインⅡ	2	1		演		○	○	○		◎			
	10CLD202	キャリア形成実習	2	2		実		○	○	○		○	◎		
	10CLD301	キャリアアップセミナー	3	2		講			○	○	◎		○		
	10CLD305	生涯学習論	3	2		講	○	○	◎		○				
	10CHP101	チャレンジポートフォリオⅠ	1	1		実			○			○	◎		
	10CHP201	チャレンジポートフォリオⅡ	2	1		実			○			○	◎		
10CHP301	チャレンジポートフォリオⅢ	3	1	実			○			○	◎				

「コモンベーシックス」区分の第2外国語は、ローマ数字順に履修すること。
○：卒業必修単位、〈 〉は履修推奨科目。

人文社会学類「専門教育科目」カリキュラム表

卒業要件：76単位以上

科目区分	ナンバリング	授業科目名	開講年次	単位数	修得要件	授業形態	学修目標																
							共感力	倫理観・社会的責任感	コミュニケーション能力	知識・技能	批判的思考力・創造的思考力	グローバルな視野・地域的志向	自己管理能力	協働力	挑戦する力	複眼的視点で、現代社会の事象を読み解く力	他者と協働し実践する力	道徳を提言・表現する力	専門的知識で課題解決の視点を相対化する力	見方を相対化する力	多様性を理解し、自己の		
専門基礎科目	20ILCh101	人文学入門	1	②	8単位以上	講				○	◎												
	20ILCh102	社会学入門	1	②		講				○	○												◎
	20ILCh103	現代社会論	1	2		講				○	○												◎
	20ILCh104	現代社会演習	1	2		演			○		○												◎
	20ILCh105	地域実践論	1	2		講				○	○												◎
	20ILCh201	地域実践実習	2	2		実							○										◎
	20ILCh106	共生環境論	1	2		講		○		○		◎											◎
	20ILCh107	共生環境実習	1	2		実			○	○													◎
	20ILCh108	国際文化論	1	2		講	○					○											◎
	20ILCh109	メディア表現論	1	2		講	◎	○				○											◎
20ILCh110	メディア表現基礎演習	1	2	演		○				○											◎		
専門応用科目	20ALCh101	地域文化論	1	2	42単位以上	講				○	◎											○	
	20ALCh102	文化人類学	1	2		講				○	○	○											◎
	20ALCh103	文化と社会 ※1	1	2		講					◎												○
	20ALCh301	フランス近現代思想	3	2		講				○	◎												○
	20ALCh302	現代の倫理	3	2		講		○					○										◎
	20ALCh201	教育社会学	2	2		講		○		○	◎												○
	20ALCh202	家族社会学	2	2		講				○	◎												○
	20ALCh203	環境社会学	2	2		講						◎				○							○
	20ALCh204	公共社会学	2	2		講		○			○												◎
	20ALCh303	災害社会学	3	2		講					◎				○	○							○
	20ALCh304	政治社会学	3	2		講		○			◎												○
	20ALCh104	国際社会論	1	2		講		○				◎											○
	20ALCh105	地域社会論	1	2		講				○		○											◎
	20ALCh106	都市社会論	1	2		講				◎		○											○
	20ALCh107	消費社会論	1	2		講		○				○											◎
	20ALCc101	ミクロ経済学	1	2		講					◎	○											○
	20ALCc201	マクロ経済学	2	2		講					◎	○											○
	20ALCc202	経済政策	2	2		講					◎	○											○
	20ALCc301	日本経済論	3	2		講					◎	○											○
	20ALCc302	財政学	3	2		講						○											◎
	20ALCc303	地方財政論	3	2		講						◎				○							○
	20ALCc304	金融論	3	2		講					◎	○											○
	20ALCc203	経営学入門	2	2		講					○	○											◎
	20ALCc204	経営戦略論	2	2		講					○	○											◎
	20ALCc305	マーケティング論	3	2		講					○	○											◎
	20ALCc205	簿記論	2	2		講					◎	○											○
	20ALCc306	財務諸表論	3	2		講					◎	○											○
	20ALCc102	政治学	1	2		講					○	○											◎
	20ALCc206	国際政治論	2	2		講	○		○			◎											○
	20ALCc307	政治哲学	3	2		講		○				◎											○
	20ALCc207	行政学	2	2		講					○	○											◎
	20ALCc208	公共政策論	2	2		講					○	○											◎
	20ALCc308	地方自治論	3	2		講					○	○											◎
20ALCc103	法学（国際法を含む）	1	2	講		○			◎	○											○		
20ALCc104	憲法	1	2	講		○			◎	○											○		
20ALCc209	行政法 I	2	2	講		○			◎	○											○		
20ALCc210	行政法 II	2	2	講		○			◎	○											○		
20ALCc211	民法 I	2	2	講					○	○											◎		
20ALCc212	民法 II	2	2	講					○	○											◎		
20ALCc309	消費者法	3	2	講					○	○											◎		

※1 の科目は隔年開講科目
 ※2 「卒業研究 I」の履修条件：取得済の単位数が 29 単位以上であること

科目区分	ナンバリング	授業科目名	開講年次	単位数	修得要件	授業形態	学修目標													
							共感力	倫理観・社会的責任感	コミュニケーション能力	知識・技能	批判的思考力・創造的思考力	グローバルな視野・地域的志向	自己管理能力	協働力	挑戦する力	複眼的視点で、現代社会の事象を読み解く力	他者と協働し実践する力	道筋を提言・表現する力	専門的知識で課題解決の見方を相対化する力	多様性を理解し、自己の
専門応用科目	20ALCc401	労働法	4	2	42単位以上	講				○	○						○		◎	
	20ALCc310	社会保障論	3	2		講				○			○		◎					○
	20ALCc311	社会福祉論	3	2		講				○			◎		○					○
	20ALCr201	地域づくり論	2	2		講		○	○						○				◎	
	20ALCr202	ファシリテーション論	2	2		講			○				○			◎				○
	20ALCr203	園芸植物と人・社会	2	2		講	◎	○									○			○
	20ALCr204	コミュニティデザイン論	2	2		講	○		○		○								◎	
	20ALCr301	社会教育計画論	3	2		講			○		○		○						◎	
	20ALCr302	地域支援論	3	2		講					○				○	○	◎			
	20ALCr303	NPO・ボランティア論	3	2		講	◎		○				○				○			
	20ALCr401	学校と地域連携	4	2		講			○				○				○			◎
	20ALCr205	少子高齢社会論	2	2		講	○				○				◎	○				
	20ALCr206	地域経済論	2	2		講					○	◎			○	○				
	20ALCr207	地域農業論	2	2		講				○		○				○			◎	
	20ALCr208	地域データ分析	2	2		講					○	○				◎			○	
	20ALCr209	地域エネルギー論	2	2		講					○	◎				○			○	
	20ALCr210	地場産業・企業研究	2	2		講					◎		○		○	○				
	20ALCr211	観光論	2	2		講					○	◎			○	○			○	
	20ALCr304	環境と経済	3	2		講				○		○			○	○			◎	
	20ALCr305	持続可能な観光	3	2		講					○	○			○	○			◎	
	20ALCr306	持続可能な農村論	3	2		講			○		○				○	◎				
	20ALCr212	人文地理学概論	2	2		講				○		◎			○	○				○
	20ALCr213	自然地理学概論	2	2		講				○		◎			○	○				○
	20ALCr307	地誌概論	3	2		講				○		◎			○	○				○
	20ALCr102	世界史概論	1	2		講		○		○		◎								○
	20ALCr214	日本史概論	2	2		講				○		○			○	◎				
	20ALCr215	地域史	2	2		講	○					◎			○					○
	20ALCr308	歴史資料論	3	2		講		○				○					○	◎		
	20ALCr309	文化財論	3	2		講		○		○		◎							○	
	20ALCr103	博物館論	1	2		講		○		○		◎							○	
	20ALCr216	ミュージアムデザイン論	2	2		講			○	○		◎							○	
	20ALCr104	社会科学のための数学	1	2		講				◎				○	○				○	
	20ALCr310	統計学	3	2		講				○		◎			○	○				○
	20ALCr311	統計学実践	3	2		講				◎				○	○				○	
	20ALCr105	社会調査入門	1	2		講		○		○		◎								○
	20ALCr217	社会調査法	2	2		講		○		◎					○	○			○	
	20ALCr218	質的調査	2	2		講		○		◎					○	○			○	
	20ALCr219	情報収集・分析	2	2		講				◎			○			○	○		○	
	20ALCr312	社会調査実習	3	4		実							○	○	○	◎				
	20ALCe101	住環境論	1	2		講				◎		○	○			○				
	20ALCe102	地域防災システム論	1	2		講				◎		○				○	○			
	20ALCe201	環境教育論	2	2		講					○	◎				○	○			
20ALCe202	地域資源論	2	2	講				◎	○	○				○						
20ALCe203	動植物と生息環境	2	2	講				◎	○					○			○			
20ALCe204	共生環境 CAD 実習	2	2	実				○	○		○						◎			
20ALCe301	環境評価	3	2	講					○		○			○			◎			
20ALCe205	共生まちづくり論	2	2	講				○	○	○								◎		
20ALCe206	地域資源デザイン	2	2	講				○						○			◎			
20ALCe302	森林保全論	3	2	講				○	○				◎			○				
20ALCe303	景観計画論	3	2	講				○	◎					○	○					
20ALCe304	景観デザイン演習	3	2	演				○			○						◎	○		

※ 1 の科目は隔年開講科目
 ※ 2 「卒業研究 I」の履修条件：取得済の単位数が 29 単位以上であること

科目区分	ナンバリング	授業科目名	開講年次	単位数	修得要件	授業形態	学修目標															
							共感性	倫理観・社会的責任感	コミュニケーション能力	知識・技能	批判的思考力・創造的思考力	グローバルな視野・地域的志向	自己管理能力	協働力	挑戦する力	複眼的視点で、現代社会の事象を読み解く力	他者と協働し実践する力	道筋を提言・表現する力	専門的知識で課題解決の力	見方を相対化する力	多様性を理解し、自己の力	
専門応用科目	20ALCe305	共生地域マネジメント論	3	2	42単位以上	講				○	○							○		◎		
	20ALCe401	里地里山整備論	4	2		講					○	○							◎		○	
	20ALCe402	もの作り・文化	4	2		講				○		◎							○		○	
	20ALCi101	異文化フィールドワーク	1	2		講	○					◎				○			○			
	20ALCi102	ワールドシネマ ※1	1	2		講					○	○							○			◎
	20ALCi103	世界遺産論 ※1	2	2		講				○	○	◎							○			
	20ALCi104	アフリカ論 ※1	2	2		講				○		◎							○			○
	20ALCi201	宗教思想	2	2		講	○				○	◎							○			
	20ALCi202	外国語としての日本語	2	2		講	○					○							◎			○
	20ALCi203	ディアスポラ学	2	2		講					○	◎							○	○		
	20ALCi301	国際ビジネス文化論 ※1	3	2		講			○			◎								○	○	
	20ALCi302	民族学	3	2		講				○	○	◎							○			
	20ALCi303	平和学	3	2		講	○	◎											○			○
	20ALCi204	アジア文化論	2	2		講				○		◎							○			○
	20ALCi205	東アジア文化論 (中国)	2	2		講				○	○	◎							○			
	20ALCi206	東アジア文化論 (韓国)	2	2		講			○			○							○			◎
	20ALCi304	東アジア文化演習 I	3	2		演			○						○	◎	○					
	20ALCi305	東アジア文化演習 II	3	2		演			○						○	◎	○					
	20ALCi306	東南アジア論	3	2		講			○		◎									○	○	
	20ALCi105	チャレンジ言語A ※1	1	2		講				○	○			○		◎						
	20ALCi106	チャレンジ言語B ※1	1	2		講			○	○		◎				○						
	20ALCi107	チャレンジ言語C ※1	1	2		講			○	○		◎				○						
	20ALCi108	キリスト教美術	1	2		講	○			○		◎										○
	20ALCi109	ラテンアメリカ文化論 ※1	1	2		講				○		◎							○			○
	20ALCi207	イギリス文化論	2	2		講				○		◎							○			○
	20ALCi208	ヨーロッパの歴史と文化	2	2		講					○	○							◎			○
	20ALCi209	アメリカ文化論	2	2		講	○			○		◎										○
	20ALCi210	英米文学史	2	2		講					○	◎							○	○		
	20ALCi307	英米文学論	3	2		講	○				◎	○										○
	20ALCi308	異文化コミュニケーション学	3	2		講			◎	○		○				○						
	20ALCi309	キリスト教文化	3	2		講		○		◎	○								○			
	20ALCi310	英米文学演習	3	2		演			○		○								○	◎		
	20ALCi311	英米児童文学論	3	2		講				○		◎							○	○		
	20ALCm101	映画文化論	1	2		講					○	○							○			◎
	20ALCm102	視覚文化論	1	2		講				○	○								◎			○
	20ALCm103	日本語論	1	2		講			○	◎		○							○			
	20ALCm104	プレゼンテーション概論	1	2		講			○	◎						○					○	
	20ALCm201	プレゼンテーション演習	1	2		演			◎				○			○					○	
	20ALCm202	言語論	2	2		講				◎		○							○	○		
	20ALCm203	視覚表現論	2	2		講					◎								○	○	○	
20ALCm204	メディア論	2	2	講		○			○								◎		○			
20ALCm205	美術の歴史	2	2	講				◎	○								○			○		
20ALCm206	言語表現演習	2	2	演	○		○	◎				○										
20ALCm207	視覚表現演習	2	2	演			○	○					◎				○					
20ALCm208	ストーリー制作論	2	2	講	○			◎	○									○				
20ALCm301	出版文化論	3	2	講				○	○								◎			○		
20ALCm302	現代アート論	3	2	講						○							○	◎		○		
20ALCm303	ストーリー制作演習	3	2	演				○	◎					○			○					
20ALCm304	社会言語論	3	2	講					○	○							○	◎				
20ALCm305	写真論	3	2	講	○		○		◎											○		
20ALCm306	表象論	3	2	講					○	○							◎			○		

※1の科目は隔年開講科目
 ※2「卒業研究I」の履修条件：取得済の単位数が29単位以上であること

科目区分	ナンバリング	授業科目名	開講年次	単位数	修得要件	授業形態	学修目標														
							共感力	倫理観・社会的責任感	コミュニケーション能力	知識・技能	批判的思考力・創造的思考力	グローバルな視野・地域的志向	自己管理能力	協働力	挑戦する力	複眼的視点で、現代社会の事象を読み解く力	他者と協働し実践する力	道筋を提言・表現する力	専門的知識で課題解決の力	見方を相対化する力	多様性を理解し、自己の力
専門応用科目	20ALCm401	マンガ・コミック研究	4	2	42単位以上	講					○	○					◎	○			
	20ALCm402	映画批評演習	4	2		演					○						◎	○		○	
	20ALCm403	SF・ファンタジー小説論	4	2		講	○			◎		○									○
	20ALCm404	アート・マネジメント論	4	2		講	○		○					○				◎			
	20TLP201	英文法	2	2		講				◎		○				○	○				
	20TLP202	英語学概論	2	2		講				◎		○				○	○				
	20TLP301	英語史	3	2		講				◎		○				○	○				
	20TLP302	英語音声学	3	2		講				◎		○				○	○				
	20TLP303	英語発音・聴解演習	3	2		演			○	◎						○	○				
	20LIC201	Academic Writing I	2	2		演			○	◎						○	○				
	20LIC202	Academic Writing II	2	2		演			○	◎						○	○				
	20LIC203	Academic Reading I	2	2		演			○	◎						○	○				
	20LIC204	Academic Reading II	2	2		演			○	◎						○	○				
	20LIC205	Oral Presentation I	2	2		演			◎	○						○		○			
	20LIC206	Oral Presentation II	2	2		演			◎	○						○		○			
	20LIC207	Discussion Skills I	2	2		演			◎	○						○		○			
	20LIC208	Discussion Skills II	2	2		演			◎	○						○		○			
	20LIC209	実践韓国語 I	2	2		演			◎	○						○					○
	20LIC210	実践韓国語 II	2	2		演			◎	○						○			○		
	20LIC211	実践韓国語 III	2	2		演			◎	○						○					○
20LIC212	実践韓国語 IV	2	2	演			◎	○						○			○				
20LIC213	実践中国語 I	2	2	演			◎	○						○			○				
20LIC214	実践中国語 II	2	2	演			◎	○						○			○				
20LIC215	実践中国語 III	2	2	演			◎	○						○			○				
20LIC216	実践中国語 IV	2	2	演			◎	○						○			○				
総合科目	20THE201	専門演習	2	②	演				○		○				◎			○	○		
	20THE301	卒業研究 I ※2	3	④	演				◎		○				○			○	○		
	20THE401	卒業研究 II ※3	4	⑥	演				◎		◎				○			○	○		

※1の科目は隔年開講科目
 ※2「卒業研究 I」の履修条件：取得済の単位数が29単位以上であること
 ※3「卒業研究 II」は、「卒業研究 I」の単位取得者が対象となります。原則として、履修する「卒業研究 II」と履修済「卒業研究 I」は同一教員としてください。

自由科目

インテンシブコース関連科目	20LIC101	Listening and Speaking I	1	2	演			◎	○					○		○			
	20LIC102	Listening and Speaking II	1	2	演			◎	○					○		○			
	20LIC103	Listening and Speaking III	1	2	演			◎	○					○		○			
	20LIC104	Listening and Speaking IV	1	2	演			◎	○					○		○			
	20LIC105	Reading and Writing I	1	2	演			○	◎					○	○				
	20LIC106	Reading and Writing II	1	2	演			○	◎					○	○				
	20LIC107	Reading and Writing III	1	2	演			○	◎					○	○				
	20LIC108	Reading and Writing IV	1	2	演			○	◎					○	○				
学芸員関連科目	20CUC201	博物館経営論	2	2	講				○					○			○	◎	
	20CUC301	博物館資料保存論	3	2	講		○		◎		○							○	
	20CUC202	博物館教育論	2	2	講		○		○					○			◎		
	20CUC203	博物館実習 I	2	1	実		○		○					○			◎		
	20CUC302	博物館実習 II	3	1	実		○		◎		○			○					
	20CUC303	博物館実習 III	3	1	実		○						○	○			◎		